


01

連立方程式を解いても解が分数になって
しまうので、ひらたり買うことはできない。(解なし)

1500円ひらたりでのこと 

→ えんぴつ、シャープの本数についての連立方程式

それに近い本数

02

自分の所持金が1520以上
ら、えんぴつを4本、
シャープを11本買う。自
分の所持金が1450以上
10未満なら、えんぴつ
6本、シャープを10本
買う。自分の所持金が
10未満なら、できる限
り所持金が1450に近づくように

うにする。

03

したいって言うてるから
好きな本数でいいわけだ
から連立方程式を立てる
必要が無いとおもわれ
て、だから、、、鉛筆六
本シャープが十本で良い
んじゃないか!?

04

えんぴつ 6本
シャープ 10本 買う

05

えんぴつ 5本
 シャーペン 10本

06

えんぴつ → 5本
 シャーペン → 10本

07

えんぴつ 5本
 シャーペン 10本

08

えんぴつ 5本
 シャーペン 10本 だったら本数がぴったり

えんぴつ 6本
 シャーペン 10本 だと値段はぴったり

09

えんぴつ	5本
シャーペン	10本
おつり	50円

10

えんぴつ5本とシャーペンを10本買うと
1450円になる、と50円おつり

11

買った時に
一番あまりが
少なくなる
数で買う

$$\frac{75}{7} \rightarrow 75 \div 7 = 10 \dots$$

$$\frac{30}{7} \rightarrow 30 \div 7 = 4 \dots$$

あまり 2" ←

えんぴつ5本, シャーペン10本

12

えんぴつ 5本
シャーペン 10本

$$\frac{75}{7} \rightarrow \frac{10}{7} \frac{5}{7}$$

シャーペンの
本数

$$\frac{5}{7} + \frac{30}{7} = \frac{35}{7} \rightarrow 5$$

えんぴつ
の本数

13

えんぴつ 6本
 シャーペン 10本
 1500円

14

えんぴつ 5本、
 シャーペン 10本で 50円あまる

あわせて15本で、
 1500円に近いから。

15

えんぴつ 6本
 シャーペン 10本
 ↓
 1500円

16

えんぴつ 6本
 シャーペン 10本
 えんぴつ 1本あまる。

17

$$\text{えんぴつ} \rightarrow \frac{30}{7} \rightarrow 4 \rightarrow 4 \times \overset{\text{代金}}{50} = 200$$

$$\text{シャープペン} \rightarrow \frac{5}{7} \rightarrow 10 \rightarrow 10 \times 120 = 1200$$

で、1500にするためにはえんぴつ2本たした

1500円にするのでえんぴつ6本 シャープペン10本

A えんぴつ6本

シャープペン10本

19

18

$$\text{鉛筆} \rightarrow \frac{30}{7} \rightarrow 15 \times \frac{7}{30} \rightarrow \frac{105}{30}$$

$$\text{シャープペン} \rightarrow \frac{95}{7} \rightarrow 15 \times \frac{7}{175} \rightarrow \frac{105}{175}$$

→ 鉛筆 本 シャープペン 本

A.どっちも全部で買うことはできないが、

20

えんぴつ6本

シャープペン

21

えんぴつ
6本
(5本)

シャープペン
10本
(9本)

1500円にするために余るから。

22

鉛筆が6本
シャープペン
が10本



ということ
になる!!

23

えんぴつ6本
シャープペン
10本

24

えんぴつ6本
シャープペン10本

25

26

えんぴつ 6本
シャーペン 10本
16本になる

27

合わせて15本買って、
代金の合計を1500円にはできない。

28

シャープ
が10本

31

えんぴつ 6本

シャーペン 10本

ぴったし

32

15本にはならないけど、
えんぴつ6本、シャーペン10本が
1500円にはあてはまる。

33 えんぴつ5本
シャーペン10本。

34 シャーペン10本 えんぴつ5本
おつが 50円

35 えんぴつ5本
シャーペン10本

36

37

38

39

40

41

42

43

44